評価項目	チェック項目	判断の目安	評価		今回の評価がA+である 特筆すべき点【指】【市】	今回の評価がBである理由 【指】【市】	対前回比でランクアップ 又はランクダウンした 理由【指】【市】
			指定 管理者	市			
1 基本的な考 え方・姿勢	○指定管理業務に係る基本的な考え方や 職員の姿勢が、当該施設の設置目的、施 設の特性及び市の求める指定管理者像に 合致しているか。	○当該施設の設置目的、施設の特性及び 市の求める指定管理者像が配置職員に共 有されている。 ○現場責任者及び配置職員の考え方や姿 勢が、本市の意図するものとなっている。	A	A			
	○団体等の持つノウハウ等の強みを活か した意欲的な創意工夫等を行う姿勢が見ら れるか。	○利用者等のニーズの把握、利用拡大に 向けた取り組み、効率化の推進などに係る 創意工夫への積極的な姿勢が見られる。 ○当初の提案やその他具体的な目標等が あり、そのための取組を行っていく姿勢が 見られる。					
2 サービス向上 及び利用促進の 取組	○サービス向上及び利用促進、地域の活 性化等、発展性のある独創的で魅力的な 取組が行われているか。	○指定管理者の独創的で魅力的な取り組 みが、利用者サービスの向上や利用者 増、地域活性化などにつながっている。 ○自主事業の開催に当たっては、利用者 ニーズを反映させ、事業目的や効果を明確 にし、より多くの利用者に参加してもらえ るよう、各種工夫を行っており、また、対象別 に多様な事業を実施している。	A+	A+	【指】 ・前期に引き続きホームページを活用し 雨天時または雨天後のグラウンド 状況を公開し、利用者のサービス 向上に努めました。また、情報公開 に伴いホームページ案内やQRコード は管理棟掲示板や受付窓口に掲示 し、PRに努めました。 ・石が多く浮き出てくるグラウンドに 対して、集中的に石取作業を実施、 週末利用に向けグラウンド内に水た まりが出来ている場合は水抜きを行 う等実施している。 【市】 ・前期に引き続き、ホームページを活 用し、雨天時または雨天後のグラウ ンド状況をリアルタイムで周知する ことによりサービス向上及び利用促進 を図ることができた。 ・石取り作業は時間もかかるがコツコ ツと実施をしていたが、グラウンド コンディションの向上を図れている。		
	○適切な利用者への接客・対応、社会的 弱者への配慮や、利用者の公平、公正な 利用が確保されているか。	○施設のサービス水準を確保するため、受 付・電話対応・その他接客マナーなど、標 準的な業務実施手順や注意点をマニ ュアル化している。 ○利用者、特に社会的弱者にとって公平・ 公正に利用できるマニュアル及びシステ ムを構築・運用している。 ○職員の意見を取り入れながら、標準的な 業務実施手順等をスタッフミーティング等 において定期的に見直している。 ○わかりやすい言葉づかいや図、イラスト 、写真等を活用し、誰にでもわかる工夫を して情報提供している。					
	○利用者のニーズ等を収集し、それを反映 する仕組みや、トラブル、苦情処理の適切 な対応と未然防止・再発防止に向けた具体 的な方策がとられているか。	○利用者アンケート等からサービスに係る 課題を抽出し、課題への対応策を講じて改 善するなどの工夫が見られる。 ○苦情処理の適切な対応が可能なマニ ュアルや体制が整備されている。 ○利用者が苦情や意見を述べやすいよう 、窓口(苦情係、ご意見箱の設置、HPでの受 付等)を設置している。 ○利用者からの苦情や意見等が寄せられ た際には、内容を記録し、対応策を実施し ている。 ○日々の利用実績を記録し、定期的(週単 位、月単位等)に集計している。 ○利用実績、稼働率の推移を分析し、これ を踏まえた改善に取り組んでいる。					
	○ホームページや広報紙等を活用し、積極 的な情報提供による利便性の向上や利用 者増に向けた取組を行っているか。	○誰にでもわかりやすいホームページや広 報紙等となっている。 ○潜在的な利用者の掘り起こしや利用拡 大に向けたアピールができるホームペー ジや広報紙等となっている。 ○施設内の掲示板等を有効に活用して、 利用者にわかりやすく情報提供をしてい る。					
I 市民サー ビスの向 上(共通 項目)	3 施設の維持 管理等	○施設及び設備の保守点検、備品等の管 理、施設清掃・植栽等の維持管理、計画的 な修繕等、法令等に基づいた適正な業務 計画となっており、実行をしているか。	A	A			
	○廃棄物の処理方法と合わせて、省エネ ルギー対策やごみ減量への取組等、環境 法令を踏まえた環境負荷低減への取組が 行われているか。	○廃棄物の処理について、適正な考え 方や取り扱いとなっている。 ○環境法令を踏まえ、省エネルギー対策 やごみ減量に向けた実効性のある取組 みが行われている。					
	○業務の一部を外部委託する場合、業務 の実施や履行確認等、管理指導の体制が 整っているか。	○外部への委託について、契約書等の書 類があり、契約内容が確認できる。 ○外部委託先からの業務報告が書面にて 定期的に行われており、履行確認がで きる。 ○委託先の現場代理人等に対し、必要に 応じて指導ができる体制にある。					

評価項目	チェック項目	判断の目安	評価		今回の評価がA+である 特筆すべき点【指】【市】	今回の評価がBである理由 【指】【市】	対前回比でランクアップ 又はランクダウンした 理由【指】【市】
			指定 管理者	市			
4 緊急時の対応等	○緊急時・災害時の連絡体制、役割分担等が明確となり、事態を想定した研修・訓練等の取組が行われているか。	○事故発生時及び災害時の連絡体制や対応体制がマニュアル等で明確になっている。 ○事故発生時及び災害時のマニュアル等に基づき、防災訓練等を実施している。また、事故対応及び災害対応に係る研修や事例研究等を実施している。 ○発生した事故又は災害等の内容及び対応等について記録を作成している。	A+	A+	【指】 ・利用者のけが、急病等に対し、マニュアルに基づき、担架を貸し出すなど迅速に対応ができました。 【市】 ・上記のとおり、迅速な対応をしていただいた。		
	○安全管理、衛生管理、危機管理等の徹底に向けたマニュアルの整備、全職員の対応力の平準化や意識啓発に向けた取組が行われているか。	○事故防止のチェックリストや事故対応マニュアル等を整備し、職員に周知徹底がされている。また、事故防止策の研修や事例研究等を実施している。 ○当該施設の管理に係る法令・基準等を職員が把握している。 ○管理瑕疵・過失に起因する事故は発生していない。 ○金銭取り扱いのマニュアル等を作成し、職員間で情報の共有化を図り、事故防止に努めている。					
5 職員配置等	○実施業務に即した職員配置等(人数、専門職、勤務体制、責任体制)であり、法令等に基づく雇用・労働条件等を管理監督する体制を有しているか。	○事業計画書・水準に沿った職員体制であり、管理職は、他の職員の業務状況を適切に把握している。 ○報告書等で職員配置等を確認することができる。	A	A			
	○従事職員の資質向上や人材育成に係る取組は、効果的かつ適正なものであるか。	○常勤・非常勤職員に関わらず、職員の研修計画を作成し、内部研修を実施しており、外部研修や勉強会に参加できる環境を整えている。また、必要に応じて、職員の専門技術を高めるため、事例検討会、勉強会や意見交換会等を開催している。					
6 その他	○市、関係機関、地域団体等との有効な連携・協力体制を確保しているか。	○協定書に定められた協議事項について、適切に協議が行なわれるなど、責任者間での十分な連絡が行われている。 ○地域住民、町内会、自治会等の地域の団体、関係機関などの関係団体との連携を図るため、情報交換を行っている。 ○地域住民の意見・要望を把握している。 ○人的資源や場所の提供を通し、各種地域活動へ参加している。 【共同事業体が対象】 ○共同事業体団体間の連絡体制が確立され、連絡方法の手順及び頻度が具体的に示されている。	A	A			
	○管理運営にあたり、関係法令等の遵守、情報公開及び個人情報保護に対する適切な運用方針が示されており、実行されているか。	○各種規程及び体制が整備されている。 ○制度を理解し、法令を遵守している。また、法令遵守に対する職員の意識啓発に向けた取り組みを行っている。 ○個人情報の取扱いに関するルールやマニュアル等が整備され、責任者が特定されている。 ○個人情報を収集する際は必要な範囲内で適切な手段で収集し、目的以外に使用していない。 ○情報公開に関するルールやマニュアル等が整備され、責任者が特定されている。					
II 経費の節減等 (共通項目)	1 適正な経理事務等	○当該年度の経費の積算や執行に係る考え方が具体的に示され、適正な経理処理が見込めるか。 ○当該期間の収支は、事業計画等に基づく積算の根拠が明確に示され、無理や漏れ等のない確実なものであるか。	A	A			
	2 コスト縮減等	○民間のノウハウが発揮され、創意工夫による効率的な管理運営の取組や、コスト縮減に向けた取り組みが行われ、高い実効性が認められるか。					
		○民間のノウハウを活かした経費節減及び効率化への取り組みを実施しており、成果をあげている。 ○利用者の増加に向けた創意工夫等の取り組みが見られる。 【利用料金制の場合】 ○利用料金収入の目標値を明確にし、目標に向けた取り組みを実施している。	A+	A+	【指】 ・水路の配管ネットの補修、バックネット表示シート作製補修、看板補修、トイレドアの補修、トイレの詰まり解除など簡易な修繕を職員で行い経費の節減に努めました。 ・石灰の過度な利用を抑えるため、注意プレート等で協力を仰ぎ経費節減に努めました。結果、使用量は前年同期比約10%減となりました。 【市】 ・管理人による軽微な修繕を行ったり、石灰の利用についても利用者への協力を仰ぎながら経費削減に努めることができた。		

評価項目	チェック項目	判断の目安	評価		今回の評価がA+である 特筆すべき点【指】【市】	今回の評価がBである理由 【指】【市】	対前回比でランクアップ 又はランクダウンした 理由【指】【市】
			指定 管理者	市			
個別項目	日常的なグラウンド品質の維持	①内野及びサッカーグラウンドの雑草管理ができています。 ②外野芝面の草丈が適切に維持されています。	A+	A+	・各グラウンド雑草の丈に応じて早めの芝刈りを実施している。 ・内野部分の雑草については早期対処(掘り起し除去)を行い美観を維持している。 【市】 ・グラウンドの管理が適正に行われ、上記の改善にも取り組んでいただいた。		
コメント	・アピールしたいポイント ・課題または今後の改善点など	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車と歩行者の事故が発生しないよう路面の白線、看板の他コーンを増設設置し注意喚起を行いました。当該期間に事故は起きませんでした。 ・夜間の防犯パトロールを定期的の実施しました。又、年末年始の休場日にもパトロールを実施し、不法投棄やその他の犯罪抑制に努めました。 ・ハチの巣などができていないか定期巡回を行い、利用者の安全に努めました。 ・引き続き感染症対策として管理棟入口に消毒液を設置し、職員による消毒を毎日実施しました。 ・看板やトレッドアなど修繕が必要なものは職員が速やかに対応し、修繕を行いました。 ・前期に引き続きホームページを活用し雨天時または雨天後のグラウンド状況の情報公開に努めました。 ・情報公開に伴いホームページ案内やQRコードは管理棟掲示板や受付窓口に掲示し、PRに努めました。 ・指定管理者間及び職員間の情報共有を密に図り、ミスの無いように努めました。 <p>【課題・今後の改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全にグラウンドを利用するために用具の点検は確実にを行い必要に応じて修繕や入れ替えを行うこと。 ・車道での事故は絶対に起させないよう引き続き「徐行」などのペイントを行い注意喚起を図ること。 ・夜間において防犯パトロールを継続的に行い、不法投棄等の犯罪抑制を図ること。 ・サッカーグラウンド、フィールド上の芝生の侵食について、段差ができてしまうので引き続き除去を行っていく。 					
	総括	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドの周辺環境について継続的に良好な状態を保つだけでなく、経費削減に取り組んだり、利用者の安全対策などしっかりと対応をしていただいた。 ・前期に引き続き、ホームページを活用し雨天時または雨天後のグラウンド状況の情報公開に努め、利用者の利便性を向上していただいた。課題としている項目については、計画的なスケジュールのもと、実施していただきたい。 					

評価について

A+	継続的に適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
A	継続的に適切・良好である。
B	一部に適切・良好でない部分があったが、改善済み又は見込みである。
—	水準に未達の場合

判断の目安に対する指標

良	水準を満たしている。
可	支障があった。迅速に改善し、対応に問題はなかった。
不可	重大な支障があった。
	支障があった。改善されていない。
	支障があった。改善への対応が著しく遅滞または不十分で、不適切であった。